



国政は、“大阪の政治”とは異なります。

～皆さん、違いをご存知ですか？

[1] 国政における「政権与党」は、「自民党と公明党」です。

- 立憲民主党、国民民主党、日本維新の会、等は全て「野党」です。

*国民民主党と日本維新の会は、所属議員が11人の衆議院最少野党会派 (裏面分布図参照)。

[2] 国政では、「政府と与党」で政策を実現します。

- 国政では、議院内閣制による政党政治により、多数の民意を受けた「与党」が政府と共同で政策を実現します。
- 従って、“大阪の政治”を国政に期待するのは誤りです。

[3] 国政では、「与党」に所属するか否かで、国会議員の実現力に重要な違いが生じます。

- 自民党・公明党議員は、政府との事前協議において、法案等に民意を反映、修正もします。与党の法案了承までは、政府は閣議決定をしません。
- 一方、野党議員は、その後委員会で法案質疑を行なっても、政党政治の下で与党の合意なしに、法案の中身は修正できません。
- 民意の反映に、与党議員の力が必須な理由です。

(注) 会派は2021年8月時点。



国政への正しい理解は、 正しい判断への第一歩。

皆さまのご意見を正しく国の政策に反映することが大切です。

衆議院議員 佐藤ゆかりとは、「任せられる人」。

- 大阪11区で唯一与党の衆議院議員です。
その実現力で、地元の発展のため、全身全霊で尽くしています。
- 長年、経済学会・実業界で活躍した「経済のエキスパート」。
政界入り前も、政府や党にアドバイスを行なっていた、「政策ができる人」。
- 曲がったことや裏を返すことを嫌い、「改革精神で創意工夫に挑み続ける」、「誠実、真摯、清潔 (3S)」な政治家です。
- また、国民の声を懐中深く「聴き取る力」、課題を政策に仕上げる「企画能力」、実現する「与党の政治力」を併せ持つ政治家。
あらゆる事柄を教訓に捉え、「利他の精神」「七転び八起きの精神」で、果敢に前進を実行する、「優しさ、謙虚さ、行動力」の持ち主です。

街の発展へ、佐藤ゆかりに皆さまの思いをお託しください。

衆議院の勢力分布図

